

令和2年3月21日

1・2年の生徒・保護者のみなさま

大阪府立三島高等学校
校長 井上 隆 司

3月23日～4月7日の学校における教育活動等（部活動を含む）を
行わないことについて(連絡)

標記について、3月20日に大阪府教育庁より連絡があり、3月2日にお伝えした内容に戻すことになりました。つきましては3月23日に向けて部活動等の連絡を顧問や担当教員から連絡を受けて準備を進めていただいているところですが、下記のとおりよろしくお願いいたします。

記

1 臨時休業について

- (1) 期間 令和2年3月23日(月)～4月7日(火)。
- (2) 内容 部活動等の教育活動は行いません。

2 予定されていた登校日について

- (1) 3月23日(月) 教科書販売
 - ・新2・3年の教科書販売を学校で実施しますので登校してください。登校する時間帯を定め、すでに学校ホームページに掲載していますので、注意してください。
- (2) 追認指導等の個別指導での登校は可能です。各担当教員から連絡を受けてください。

3 その他

今回の情報について、追加があれば、改めてお知らせします。また、4月8日(水)以降の学校再開の可否については、文部科学省の基準に照らしながら、4月3日(金)までには大阪府教育庁が決定することとしています。取り扱いなどの情報については、学校ホームページやメルマガでお知らせします。

※ 不要不急の外出は控え、家庭学習に努めてください。

※ なお、土日祝の電話は取次ができませんのでご協力ください。

府立学校の児童・生徒等、保護者及び学校関係者の皆さんへ

新型コロナウイルス対策にご協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、3月23日（月）からの学校での「教育活動等（部活動を含む）の再開」を楽しみにしておられた方も多いことと思いますが、本日午前11時から、大阪府庁において「第9回大阪府新型コロナウイルス対策本部会議」が開催され、春季休業期間中等の学校における「教育活動等（部活動を含む）」の取扱いについての方針が再度決定されました。

残念ながら、「3月23日（月）から4月7日（火）までの学校における教育活動等を行わないこととする」というものです。つまり、春休み中等の部活動については、一旦「実施してもよい」という判断を行ったのですが、本日の会議でそれが撤回され、「実施しないこと」となったということです。

部活動などの再開を楽しみにしておられた児童・生徒等、保護者、学校関係者の皆さんには大変申し訳なく思っています。こうした判断に至った理由を申し上げますので、ご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

まず、昨日開催された政府の専門家会議では、「感染拡大している地域では一律自粛の必要性を検討」とあり、大阪は感染が拡大している地域と認識しています。

また、昨日の段階で、大阪府の専門家の方からは、「府内には感染源不明の感染者が増加している」「海外（主にヨーロッパ）における爆発的感染拡大により、海外からの帰国者が多く、関西国際空港を擁し、大都市部である大阪の感染拡大リスクが高まってきている」ことから、「現時点でのイベントや教育活動等の再開を延期することは妥当である」とのご意見をいただいています。

加えて、「厚生労働省新型コロナウイルス クラスター対策班」の専門家の方からは、厚生労働省を通じて、大阪府に対し、適切な対策を講じなければ最悪のケースとして、3月20日から27日の間に586人の患者（うち重篤者39人）、3月28日から4月3日の間に3,374人ももの患者（うち重篤者227人）が発生することになる（大阪府、兵庫県の合計）という注意喚起がなされました（別紙1）。

感染の状況に応じた取組みを適切に実施することがとても重要であり、現時点は、感染が拡大するかどうかの瀬戸際ともいえます（別紙2）。こうしたことから、本日の会議では、「府が主催するイベントや休館している施設は引き続き自粛する」とこととあわせ、「一旦活動再開を認めた『教育活動等（部活動を含む）』についても実施しない」という決定が行われました。なお、4月8日（水）以降の学校再開の可否については、文部科学省の基準に照らしながら、4月3日（金）までには決定をするということも確認されました。

以上、大変申し訳ありませんが、重ねてご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和2年3月20日（金）

大阪府教育長 酒井 隆行